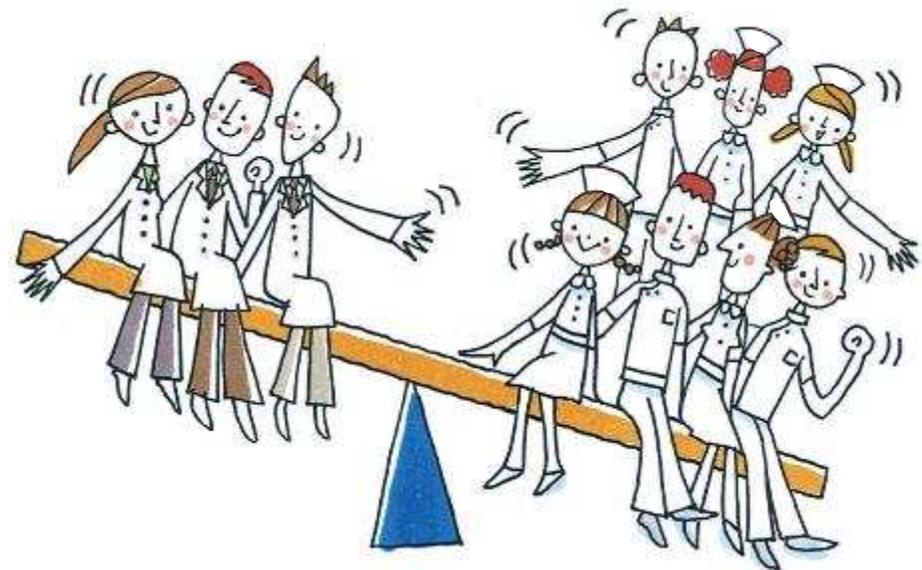
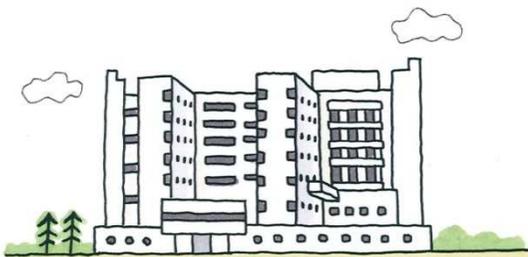


四国がんセンターにおける 就労・就職支援の取り組みについて

四国がんセンター
患者・家族総合支援センター



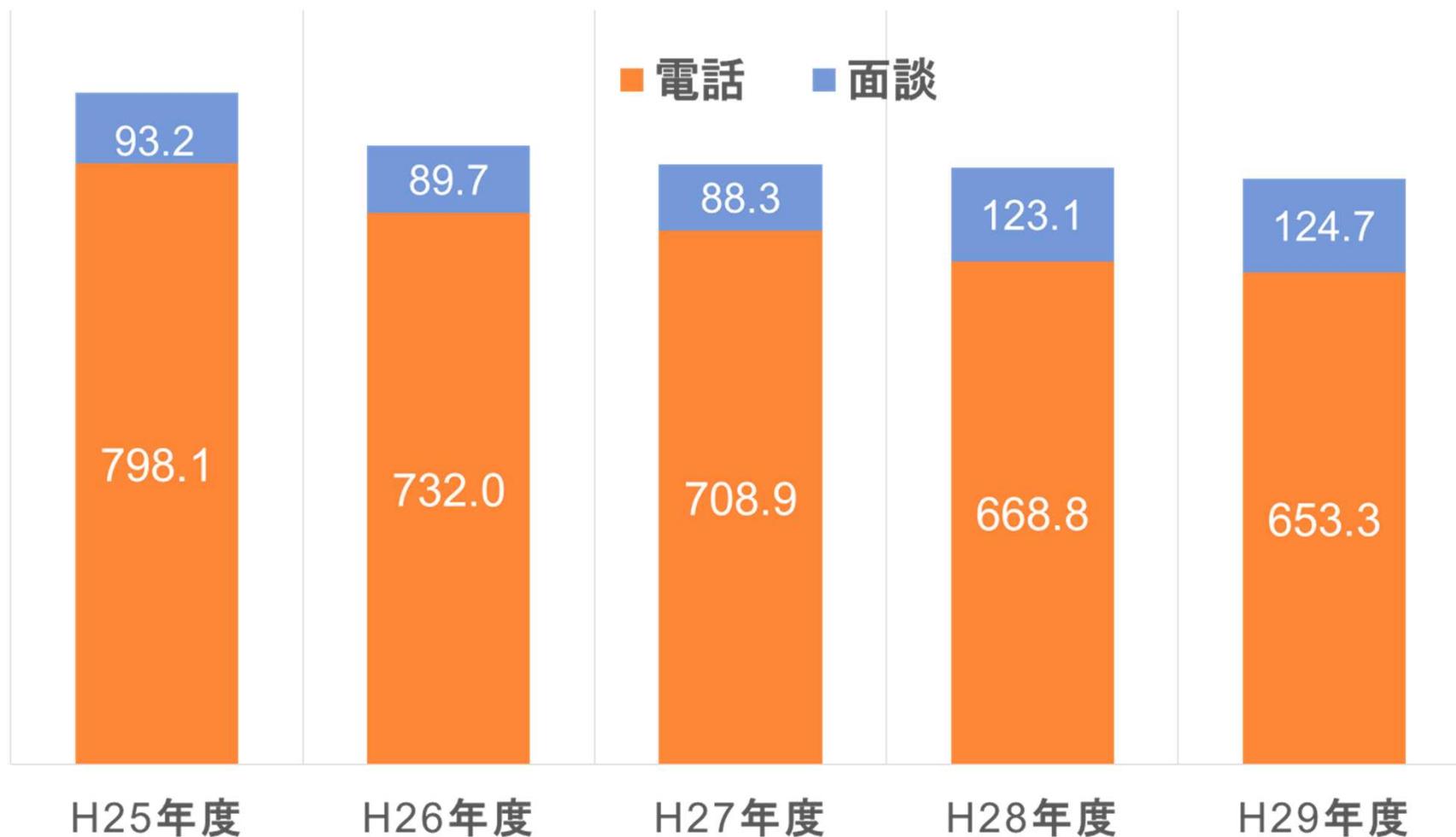
内容

- がん相談支援センターにおける相談実績
- 就職支援事業の実績
- 就労支援事業の実績
- 就労支援チームの活動
 - 概要
 - 書籍・冊子の整理
 - 資料の整理と活用
 - 診療報酬改定に伴う準備
- 就労関連セミナーの実績と予定

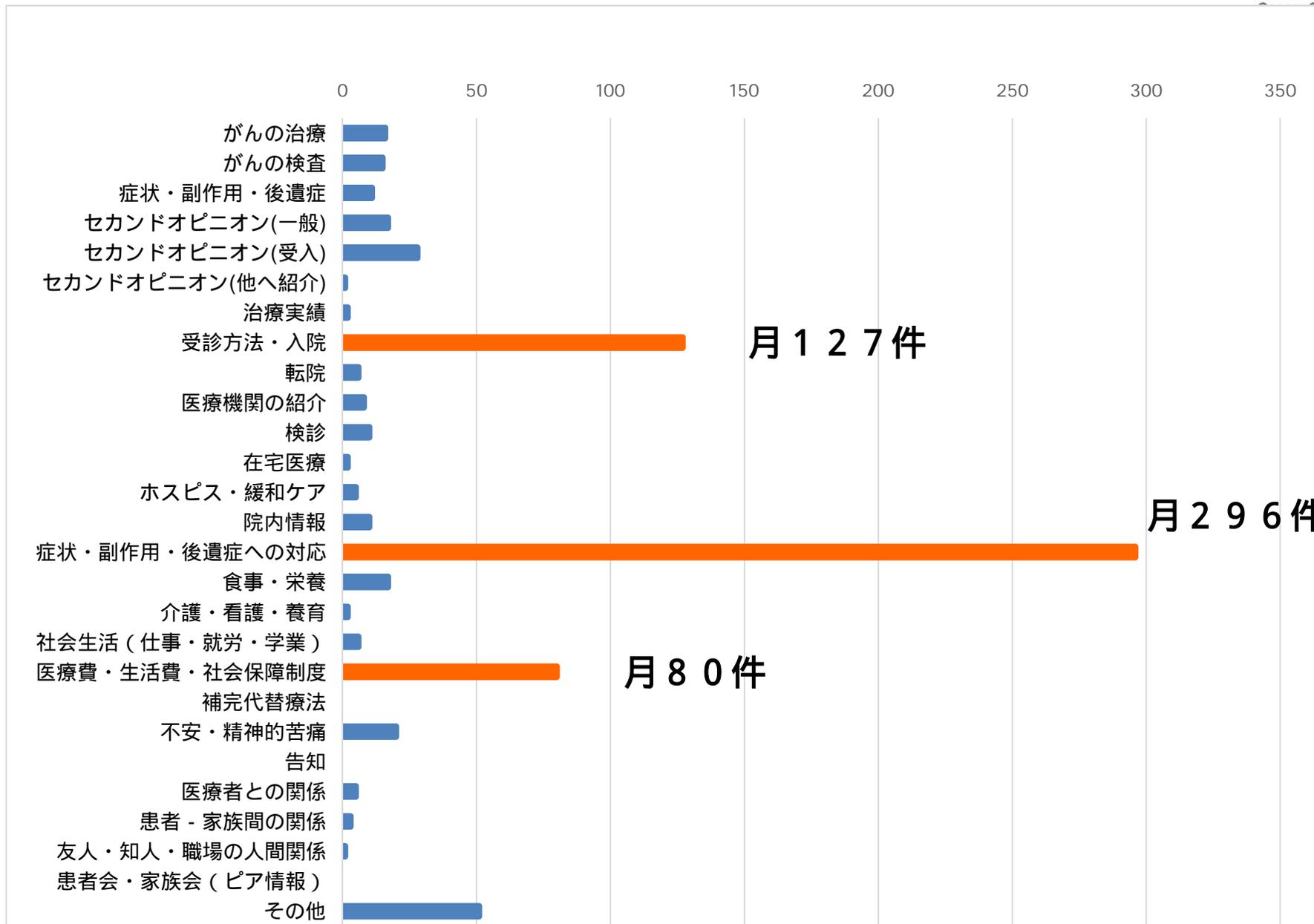
内容

- **がん相談支援センターにおける相談実績**
- 就職支援事業の実績
- 就労支援事業の実績
- 就労支援チームの活動
 - 概要
 - 書籍・冊子の整理
 - 資料の整理と活用
 - 診療報酬改定に伴う準備
- 就労関連セミナーの実績と予定

月平均 相談件数 年度推移



平成29年度 月平均 相談内容の内訳



がん相談支援センター相談実績



就労に関する相談件数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
就労関連	32	38	42	51

月3～4件程度。徐々に増加している

内容

- がん相談支援センターにおける相談実績
- **就職支援事業の実績**
- 就労支援事業の実績
- 就労支援チームの活動
 - 概要
 - 書籍・冊子の整理
 - 資料の整理と活用
 - 診療報酬改定に伴う準備
- 就労関連セミナーの実績と予定

ハローワーク松山の就職支援ナビゲーター が出張相談を実施

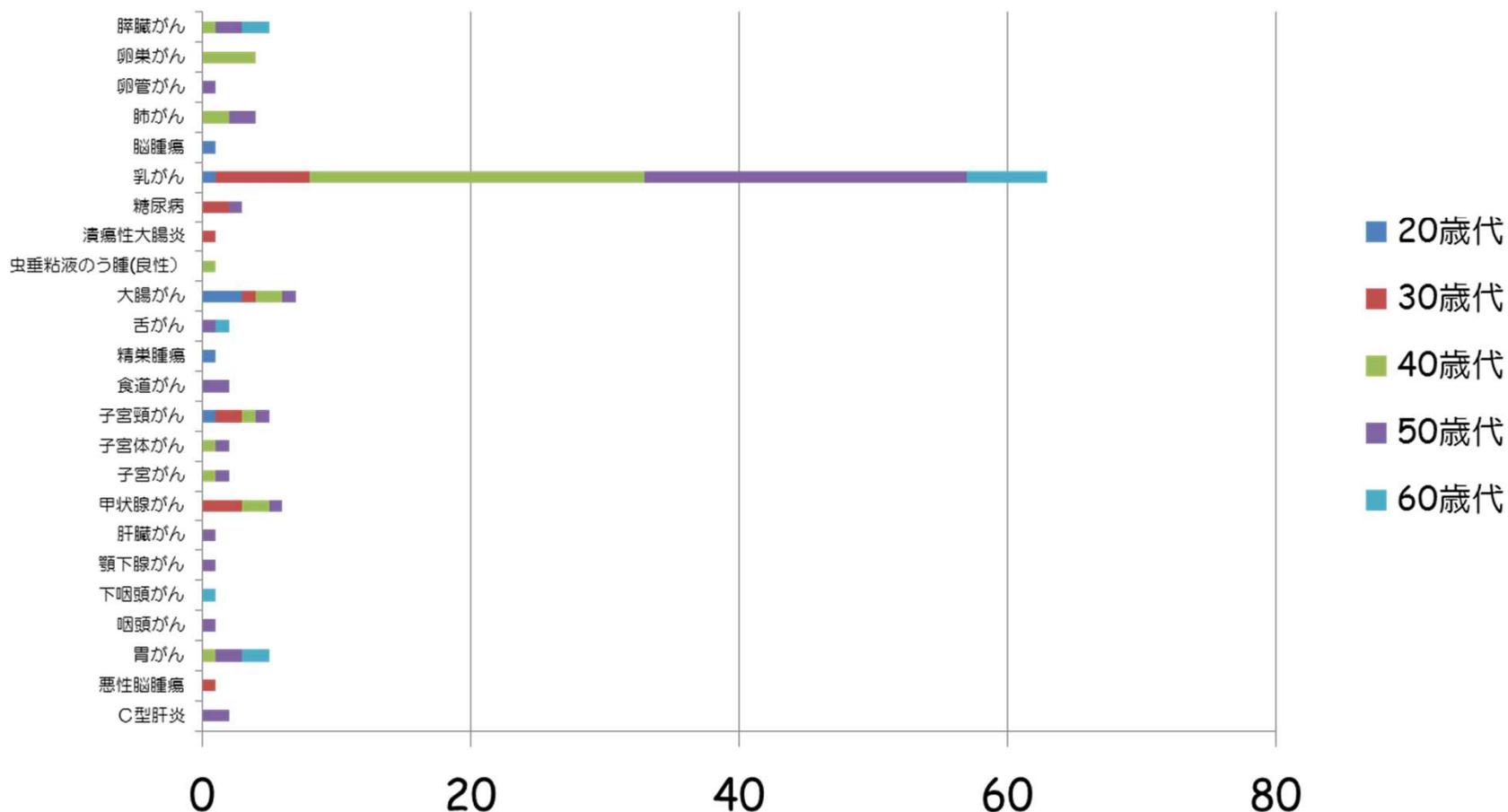
- 対 象：患者、家族
- 場 所：患者・家族総合支援センター暖だん
- 相談日時：毎週水曜日10：00～15：00
- 相談時間：30分から1時間
- 原則予約制

就職支援事業の実績

暖だん内での出張相談（平25年7月～平成30年3月31日現在）

- 相談者数：述べ 232名
- 就職者数：58名

相談者のがん種別年代別人数



就職支援事業の実績



暖だん内での出張相談（平成30年4月1日～平成30年6月30日現在）

- 相談回数：13回
- 相談者数：延べ 16名
- 就職者数：3名

	H29年度	H30年4月1日～6月30日
相談回数	49回	13回
相談延べ人数	54人	16人
相談日1日あたりの相談者数	1.1人	1.2人

内容

- がん相談支援センターにおける相談実績
- 就職支援事業の実績
- **就労支援事業の実績**
- 就労支援チームの活動
 - 概要
 - 書籍・冊子の整理
 - 資料の整理と活用
 - 診療報酬改定に伴う準備
- 就労関連セミナーの実績と予定

愛媛産業保健総合支援センターの両立支援促進員 (社会保険労務士)が出張相談を実施

- 対 象：患者（労働者）、家族、事業者
- 場 所：患者・家族総合支援センター暖だん
- 相談日時：毎月第3水曜日10：00～13：00
毎月第1月曜日10：00～13：00
- 相談時間：30分から1時間
- 原則予約制

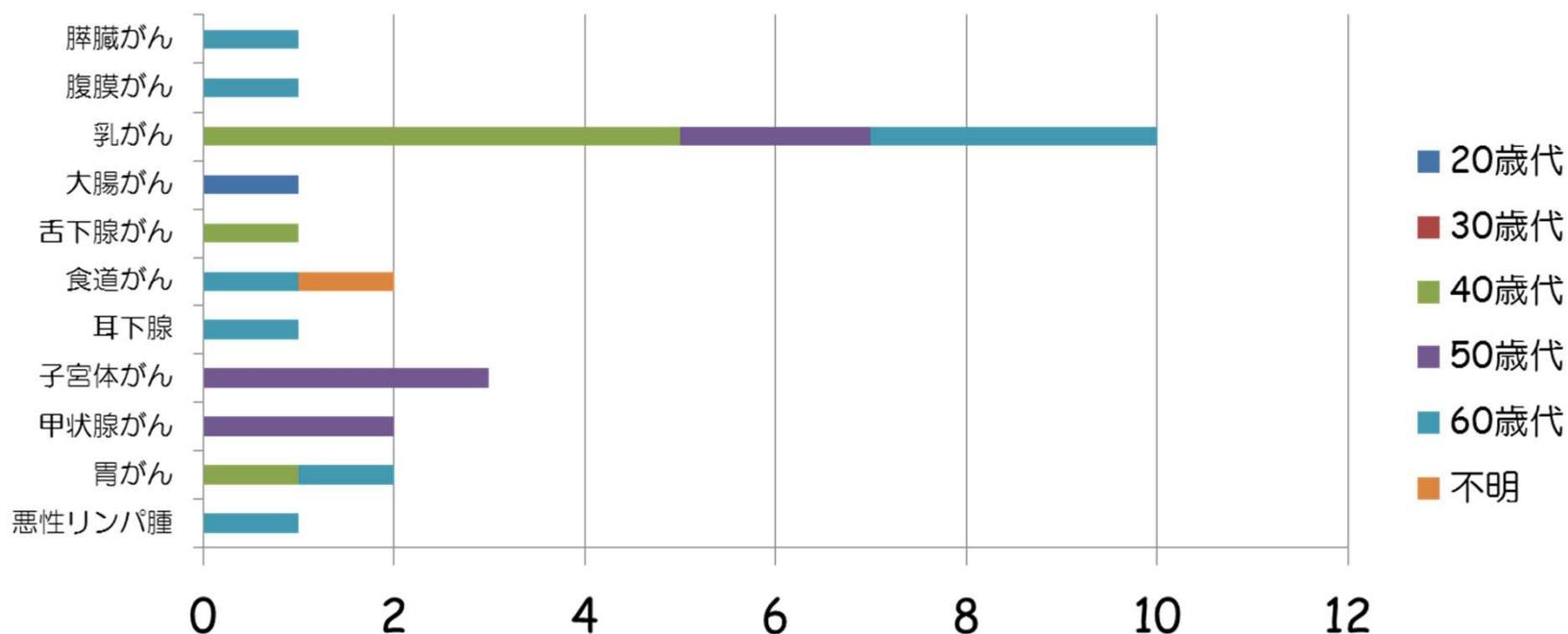
2018年4月～
相談日が追加

就労支援事業の実績

暖だんでの出張相談（平成28年9月～平成30年3月31日）

- 相談者数：述べ 23名（社労士による電話相談2件を含む）

相談者のがん種別年代別人数



- 相談内容：治療を受けながら働きたい
 治療のための休み方を知りたい
 治療中・休職中の保障について聞きたい（傷病手当金）
 その他（障害年金、職場への報告方法など）



就労支援事業の実績



暖だんでの出張相談（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

- 相談回数：5回
- 相談者数：延べ12名

	H29年度	H30年4月1日～5月31日
相談回数	11回	5回
相談延べ人数	12人	12人
相談日1日あたりの相談者数	1.1人	2.4人

- 相談内容：治療中、休職中の補償について聞きたい（傷病手当金等）
退職後の保険関係について知りたい
治療を受けながら働きたい
職場と上司・同僚との関係について



内容

- がん相談支援センターにおける相談実績
- 就職支援事業の実績
- 就労支援事業の実績
- 就労支援チームの活動
 - 概要
 - 書籍・冊子の整理
 - 資料の整理と活用
 - 診療報酬改定に伴う準備
- 就労関連セミナーの実績と予定

就労支援チームの活動概要



1 . 医療機関の「がん就労支援」の体制を構築する

- 1) がん患者・家族に向けた活動
アナウンス
セミナーや相談会の開催
アピアランスケア体制の整備

- 2) 四国がんセンター職員に向けた活動
アナウンス
セミナーや勉強会の開催



- 3) 地域がん診療連携拠点病院、推進病院への周知

➤ 書籍・冊子の整理

書籍について

病気になっても働き続けることができる職場づくり

企業のためのがん就労支援マニュアル

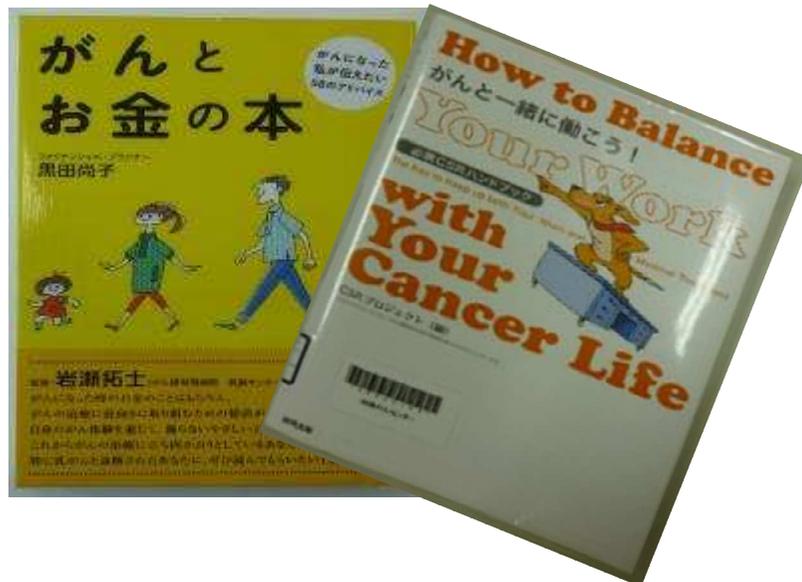
従業員の就業継続支援を、日頃からの対策や休職、復職時といった時系列別に編集しています。

編者：高橋 都、森 晃爾、錦戸典子

発行所：労働調査会



支援者向けの本



がんとお金の本

がん患者としてのリアルな体験をFPの視点でお金を中心に解説

著者：黒田 尚子

発行所：ビーケーシー

がんと一緒に働こう!—必携CSRハンドブック

がん経験者たちが「がん患者が働くことをなんとかしたい」と集まり作った、就労を応援する本。

著者：CSRプロジェクト桜井なおみ

発行所：合同出版

がん体験者の方々が書かれた本

➤ 書籍・冊子の整理

就労関係冊子について

一覧表を作成し、職員に周知する



冊子名	発行元	発行年	発行部数	在庫数	備考
がん治療と仕事を両立するために ワーキングサバイバーズハンドブック	中外製薬	2019年	1000部	500部	
あなたの「新しい働き方」をサポート ワーキングサバイバーズハンドブック	中外製薬	2020年	1000部	1000部	
がん情報ガイド	中外製薬	2018年	1000部	1000部	
がん治療と仕事を両立するために ワーキングサバイバーズハンドブック	中外製薬	2019年	1000部	1000部	
あなたの「新しい働き方」をサポート ワーキングサバイバーズハンドブック	中外製薬	2020年	1000部	1000部	
がん情報ガイド	中外製薬	2018年	1000部	1000部	
がん治療と仕事を両立するために ワーキングサバイバーズハンドブック	中外製薬	2019年	1000部	1000部	
あなたの「新しい働き方」をサポート ワーキングサバイバーズハンドブック	中外製薬	2020年	1000部	1000部	
がん情報ガイド	中外製薬	2018年	1000部	1000部	
がん治療と仕事を両立するために ワーキングサバイバーズハンドブック	中外製薬	2019年	1000部	1000部	
あなたの「新しい働き方」をサポート ワーキングサバイバーズハンドブック	中外製薬	2020年	1000部	1000部	
がん情報ガイド	中外製薬	2018年	1000部	1000部	

- がん治療と仕事を両立するために ワーキングサバイバーズハンドブック
- あなたの「新しい働き方」をサポート ワーキングサバイバーズハンドブック

中外製薬『がん情報ガイド』からダウンロードできます



➤書籍・冊子の整理

就労関係冊子について



支援する立場の方々に
向けた参考資料です

- がんと仕事のQ & A
- がんをもつ労働者と職場へのより良い支援のための12のヒント
- MSWがおこなうがん患者への就労支援相談
- 企業（上司・同僚、人事労務、事業主）のための『がん就労者』支援マニュアル

平成22年～25年度 高橋班作成HPからダウンロードできます

➤ 資料の整理と活用

ポスター改訂

患者さんやご家族に対して、
就労支援の窓口を周知する。

- ・ がん相談支援センター
- ・ ハローワーク就職相談
- ・ 愛媛産業保健総合支援センター就労相談



～就職・転職を考えている方へ～
「働きたい！」がん患者さんをサポートします
毎週水曜日10:00～15:00

患者・家族総合支援センターで、
ハローワーク松山の就職支援ナビゲーターが無料で就職相談を行っています！

～みんなの疑問とナビゲーターができること～

Q.治療中でも就職できますか？
A.現在の治療状況と今後のスケジュールを確認した上で、あなたに負担の少ない職業・職種探しをお手伝いします。

Q.履歴書に病名を書いた方がいいの？
A.必ずしも病名を書く必要はありません。相手に伝えないこと伝えるべきことを判断なく伝えるための工夫も含めて履歴書記入のポイントをアドバイスします。

Q.面接で病名のことをどこまで話したいの？
A.まずは自分のことを話すことから始めましょう。その上であなたの経験やアピールポイントと一緒に整理していきます。

相談者の声
「働く勇氣が生まれた！」「今の自分に自信がつかました！」

※求人情報は無料で自由にご覧いただけます。

＜お問合せ＞
四国がんセンター 患者・家族総合支援センター ☎089-999-1209
ハローワーク松山 ☎089-917-8618

※事前に電話でご予約いただくと、ご相談がスムーズです。



治療と仕事の両立を目指した **就労相談**

がん患者さんの
“働く”
を応援します！

Q. 治療のための休暇や休職はどうすればいいの？
A. 治療や休職をするのに、利用できる保険・手当金などがありますか？

Q. 治療を受けながら無理せず働きたいが、短時間勤務はできますか？
A. “働く”を支える専門家＝社会保険労務士が、あなたの疑問にお答えします。

《対象》患者(労働者)さん、ご家族、企業のみなさま
《日時》毎月第3水曜日 10時～13時
《場所》患者・家族総合支援センター
《問い合わせ》四国がんセンター 患者・家族総合支援室
TEL: 089-999-1209 (平日8時30分～17時15分)

愛媛産業保健総合支援センターにおいて、治療と仕事の両立やそれに関連したご相談に応じています。(TEL: 089-915-1911)
毎月第1・3水曜日 9時～12時(カウンセラー)
毎月第2・4木曜日 13時～16時(保健師)

※愛媛産業保健総合支援センター-両立支援事業として、協力を受けて実施しています。四国がんセンター

～がん患者さん、ご家族の方へ～
仕事を辞める前にまず相談を!!
～治療中の働き方について一緒に考えていきましょう！～

四国がんセンターは、がん患者さんの「働きたい！」をサポートしています。

Q. 職場には何で報告すればいい？
Q. 休暇や休職はどうしたらいい？
Q. 利用できる制度はある？
Q. 治療をしながら仕事を続けられる？
Q. 治療中でも就職できる？

ちょっと待って!!
今 辞めないで
その仕事

ちりょうき 厚生労働省「治療と仕事の両立支援」キャラクター

＜相談案内＞

- がん相談支援センター相談員（ソーシャルワーカー、看護師）
平日（土、日、祝日除く）：8時30分～17時15分
- ハローワーク松山就職支援ナビゲーター
週1回：水曜日10時～15時
- 両立支援促進員（社会保険労務士）
月2回：第1金曜日、第3水曜日10時～13時

＜問い合わせ＞
四国がんセンター がん相談支援センター ☎89-999-1114（直通）

こちらでもご利用いただけます。
ハローワーク松山 ☎089-917-8618
愛媛産業保健総合支援センター ☎089-915-1911

➤ 資料の整理と活用

診察室用のポップ作成

医師から患者さんやご家族に就労支援について案内する。



【外来診察の様子】



このポップを院内すべての診察室に配布

➤ 資料の整理と活用

「両立支援カード」の設置・配布

愛媛産業保健総合支援センターが作成した「両立支援カード」を院内16ヶ所に設置および初診患者全員に配布している。



＜設置場所＞

初診記入台、総合案内、入退院サポート室、図書コーナー、休憩コーナー、がん相談支援センター、暖だん案内カウンター、美容室こもれび、レストラン

➤資料の整理と活用

「両立支援カード」の設置・配布

どこでも、誰でも手に取れるよう、院内の様々な場所に設置している。



入退院サポート室の個室



休憩コーナー

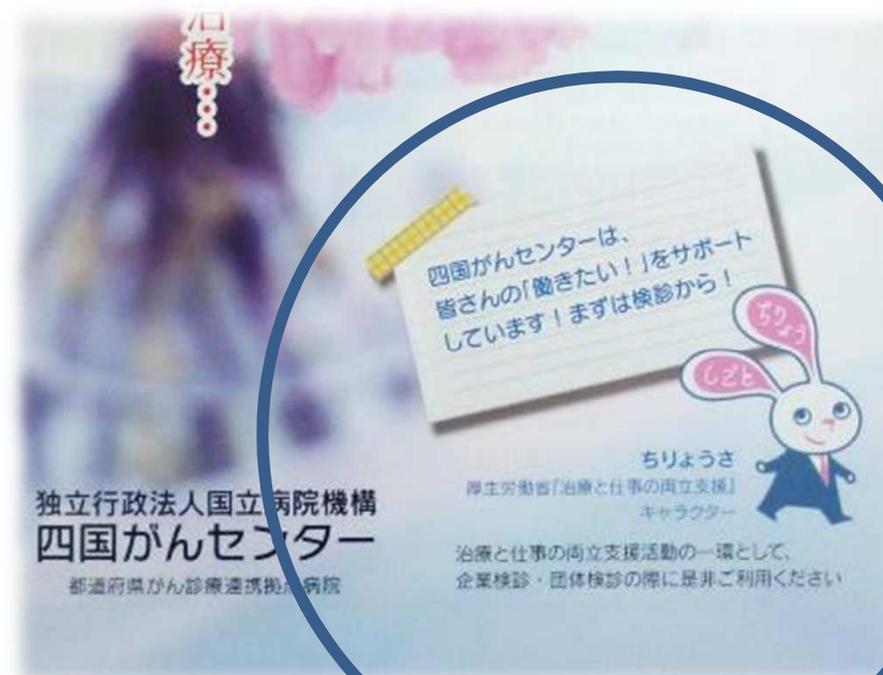


レストラン

➤資料の整理と活用

パンフレットへの掲載

『がんドックご案内』の表紙に掲載し、幅広い人に周知する。



➤ 診療報酬改定に伴う準備

平成30年度 診療報酬改定

【療養・就労両立支援指導料】（6か月に1回、1000点）

治療担当医と産業医が連携して、就労に必要な指導等を行うことを評価

【相談体制充実加算】（500点）

必要な相談支援に応じる体制の整備を評価



産業医や企業との連携と支援が必要

➤ 診療報酬改定に伴う準備

患者説明用紙の作成

両立支援介入開始時に使用する。

がん相談支援センターでMSW・看護師が説明を行い、説明用紙を手渡す。



【説明の様子】

あなたらしく働くために



< 治療と仕事の両立支援 >

～治療と働き方について一緒に考えていきましょう～

- 治療と仕事の両立支援とは？
患者さんが安心して病気の治療を受けながら働けるように、四国がんセンターと職場（事業所）が情報を共有し、患者さんの同意のもと、職種復帰計画や治療計画について検討します。
- 両立支援には次のような良い点があります。
 - ・就業状況に合わせた治療計画を主治医に相談しやすくなります。
 - ・患者さんと職場の双方で復帰までのイメージがしやすくなります。
- 治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン
厚生労働省が、両立支援に関する職場（事業所）における取組みなどをまとめたものです。
ご要望の方は、スタッフまでお声がけください。



あなたの「働き続けたい」という気持ちが両立支援のスタートです。
まずは、職場に自分の思いを伝えましょう。

《 両立支援の流れ 》



① 両立支援の申し出
② 勤務情報の提供
③ 雇用書の提出（就業上の配慮）
④ 両立支援プラン作成（主治医に助言）
⑤ 就業先に報告（治療計画）

四国がんセンター 2018年6月作成

この説明用紙を用いて説明

内容

- がん相談支援センターにおける相談実績
- 就職支援事業の実績
- 就労支援事業の実績
- 就労支援チームの活動
 - 概要
 - 書籍・冊子の整理
 - 資料の整理と活用
 - 診療報酬改定に伴う準備
- 就労関連セミナーの実績と予定

就労関連企画（医療関係者向け）



**がん患者さんの
“働きたい!!”
を支えるために**

現在、がん患者さんの3人に1人が働く世代にあたり、就労継続の問題がクローズアップされています。
働く世代のがん患者さんが病気を抱えながら仕事をすることで不安を感じることや、支援方法についてどのようなお手伝いができるか考えてみませんか。

日時：2018年 5月25日（金）
17：30～18：30（受付17：00～）

場所：四国がんセンター 本館3階研修室

対象：医療・企業関係者、患者さん・そのご家族
就労支援に興味のある方

講師：立石 清一郎氏
産業医科大学保健センター 副センター長
産業医科大学病院 両立支援科 診療科長
産業医科大学病院 就労・就労支援センター 副センター長

※当日参加可、参加費無料

治療と仕事の両立支援

がん患者さんの生活の質を向上させるには、病気を抱えながらも、働く意欲・能力のある労働者が、適切な治療を受けながら、生き生きと就労を続けることである。
（厚生労働省『治療と就業生活の両立等の支援に関する検討会報告書』より抜粋）

（主催・問い合わせ）
四国がんセンター 患者・家族総合支援室
TEL：089-999-1209

< 参加人数 >

73名（院外26名、院内47名）

< 内容 >

「今、なぜ両立支援が必要なのか」

行政の動きも含めて紹介

産業保健スタッフの立場から

「働く労働者 = 患者」をどう見るか説明

医療機関の立場から

自施設の取り組みも含めてできる事を提案

< 参加者の声 >

・安全配慮と合理的配慮の違いについて理解できた。意見書の内容により、がん患者がいかに仕事を続けられるかが決まることもあると思うので、実践に生かしていきたいと思う。入院時から、または外来時から早期に介入することが就労支援の第一歩となると思う。

・さまざまな立場の意見や考え方を吸収し視野を広げることができた研修だったと思う。今後も機会をいただきたいと思います。

・・・など

就労関連企画（患者・家族向け）



がんと仕事

病気の治療をしながら働くために ～社会保険労務士さんに聞いてみよう～

“がん”と診断され、仕事を続けることに不安になったことはありませんか？
家族や仲間の協力を得ながら自分らしく仕事を続けることは大切です。
今回、治療をしながら働き続けるために役立つ情報を専門家からお話しします。
どなたでもご参加いただけます。お気軽にご参加ください！

日時 2018年 5月30日（水）
11時00分～12時00分

場所 四国がんセンター
患者・家族総合支援センター 暖かい
憩いのひろば

講師 武智雅子氏
愛媛産業保健総合支援センター 両立支援促進員
特定社会保険労務士

参加費無料



（主催・問い合わせ）
四国がんセンター 患者・家族総合支援室
TEL：089-999-1209



< 参加人数 >

8名

< 内容 >

産業保健総合支援センターについて
社会保険労務士について
病気の治療をしながら働くためのポイント
（休職や復職についてなど）

< 参加者の声 >

- ・行政の体制についての要望
- ・質問時間で他の参加者お話も聞けて良かった。
- ・具体例を出していただきわかりやすかった。



就労関連企画（患者・家族向け）



がんと仕事

がん経験者のための

就職活動セミナー

～自分らしく働くために～

日時 2018年 **9月19日**（水）
10時00分～10時45分

場所 四国がんセンター
患者・家族総合支援センター
憩いのひろば

講師 西原美智子氏
ハローワーク松山 就職支援ナビゲーター



がんと仕事



がん経験者のための 就職活動セミナー

～自分らしく働くために～

「働きたい」という気持ちをお持ちのがん経験者の方を対象に
就職活動セミナーを開催します。
「病気のことをどう伝えればいいのか？」
「通院や治療をしながら働くことができるの？」など
仕事と病気に関する素朴な疑問について就職支援ナビゲーターが
ご紹介します。
自分らしく働くためのヒントを一緒に考えてみませんか？
お気軽にご参加ください！

日時 2018年 **9月19日**（水）
10時00分～10時45分

場所 四国がんセンター
患者・家族総合支援センター **暖**
憩いのひろば

講師 西原美智子氏
ハローワーク松山 就職支援ナビゲーター



《主催・問い合わせ》
四国がんセンター 患者・家族総合支援室
TEL：089-999-1209

患者さん、ご家族にご案内ください!!

就労関連企画（医療関係者向け）



がん経験者就労支援セミナー ～治療と仕事の両立に向けて～

- 日 時 2018年 **10月25日**（木）
13時00分～16時00分（受付12時30分～）
- 場 所 四国がんセンター 地域医療連携研修センター3階 研修室
- 対 象 がん患者の就労支援に携わる方々
（医療関係者、ハローワーク関係者、社会保険労務士、企業関係者 など）
- 講 師 近藤明美氏
一般社団法人CSRプロジェクト副代表理事 / 特定社会保険労務士
キャリアカウンセラー
藤田久子氏
一般社団法人CSRプロジェクト理事 / 社会保険労務士 / 社会福祉士
- 定 員 先着**50名** 定員になり次第、締切とさせていただきます
- 申込み 申込書（裏面）に記載の上、
FAXもしくはメールにてお申込みください
申込み締切：9月30日（日）

主催：四国がんセンター（患者・家族総合支援センター）
共催：愛媛県社会保険労務士会、愛媛県産業保健総合支援センター、愛媛県がん診療連携協議会
後援：愛媛労働局

がん経験者就労支援セミナー ～治療と仕事の両立に向けて～

昨今、がん患者の治療と仕事の両立に向けた就労支援の必要性が叫ばれています。「がんと就労」にかかわる相対関係には、がん医療に関する知識、労働法や社内制度（社会保険、就業規則など）の知識とともに、多職種での連携が不可欠です。そこで、本セミナーでは、これまでがん経験者の就労支援に携わってきた一般社団法人CSRプロジェクトの社会保険労務士を招き、就労支援を行うために必要な知識や支援のポイントをロールプレイなどを通して学びます。『がんになっても安心して暮らせる環境』を目指して、私たちにできることを一緒に考えていきましょう。



- 日 時 2018年 **10月25日**（木）
13時00分～16時00分（受付12時30分～）
- 場 所 四国がんセンター 地域医療連携研修センター3階 研修室①②③
- 対 象 がん患者の就労支援に携わる方々
（医療関係者、ハローワーク関係者、社会保険労務士、企業関係者 など）
- 講 師 近藤明美氏
一般社団法人CSRプロジェクト副代表理事 / 特定社会保険労務士
キャリアカウンセラー
藤田久子氏
一般社団法人CSRプロジェクト理事 / 社会保険労務士 / 社会福祉士
- 定 員 先着**50名** ※定員になり次第、締切とさせていただきます
- 申込み 申込書（裏面）に記載の上、
FAXもしくはメールにてお申込みください
申込み締切：9月30日（日）



＜申込み・問い合わせ＞
四国がんセンター 患者・家族総合支援室
〒791-0280 松山市南梅本町甲160
TEL：089-999-1209
FAX：089-999-1210
メール：tsupport@shikoku-cc.go.jp



主催：四国がんセンター（患者・家族総合支援センター）
共催：愛媛県社会保険労務士会、愛媛県産業保健総合支援センター、愛媛県がん診療連携協議会
後援：愛媛労働局

どうぞお誘いあわせの上、ご参加ください!!

ご清聴ありがとうございました

